月刊「百万人の福音 4月号」の特別付録
単品購入版 - 伝道に最適な小冊子 -

A5判 16頁 **定価200円**(本体182円＋税)
ISBN978-4-264-04420-8 C0016
いのちのことば社　フォレストブックス
オールカラー　卸コード 28880

花に描(か)かせてもらおう
詩画に込められた想い

星野富弘 著　**フォレストブックス編集室 編**

詩画作家として 50 年。今なお多くの感動を呼んでいる星野富弘の、作品に寄せる想いや信仰に導かれた経緯を、自身の言葉・作品・美しい写真とともにコンパクトにまとめた小冊子。奇跡的に命が助けられた後、文字通り一日一日を積み重ね綴ってきた心温まる記録。

星野富弘（ほしの とみひろ）
詩画作家。1946 年、群馬県生まれ。70 年に群馬大学教育学部卒業後、中学校の体育教諭となる。同年 6 月、クラブ活動指導中に頸髄を損傷し、首から下の運動機能を失う。9 年間に及ぶ入院中、口に筆をくわえて詩や絵を書き始める。79 年の最初の作品展以来、現在まで国内外で「花の詩画展」が開催されている。91 年、故郷に東村立（現・みどり市立）富弘美術館オープン。2006 年、群馬県名誉県民、11 年に群馬大学特別栄誉賞（第 1 回）受賞。『愛、深き淵より。』『新編・風の旅』『鈴の鳴る道』『銀色のあしあと』『＜英語版＞銀色のあしあと　SILVERY TRACE』『いのちより大切なもの』『あの時から空がかわった』『たった一度の人生だから』などの詩画集・随筆・対談集がある。